

2023年度入学試験概要

ポートフォリオ入試(理工学部)

概要

メッセージ

中部大学では、従来の筆記試験では十分に測定できない秘めたる能力や多様な能力を持ち、本学で学びたいという強い意思を持つ学生を評価するために2001年度入試からAO入試（アドミッション・オフィス方式による入学者選抜）を開始し、多くの入学生を迎えてきました。

そのAO入試の趣旨を継続し、新たに「ポートフォリオ」の視点を加えた入試制度を2018年度から実施しています。

この入試では、出願に至るまでに修得した学業及び学業以外の諸成果「ポートフォリオ」と各学科が行う講義・実習等の成果及び面接をとおして評価し、入学者を選抜します。

本学の建学の精神と基本理念に深く賛同し、本学の学修・教育環境を積極的に活用して、深い知識と幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。

ポートフォリオとは

「ポートフォリオ」(Portfolio)とは、「紙ばさみ」「書類入れ」という意味です。つまり書類を運ぶためのケースのことを表し、個々の書類を別々に扱うのではなく、書類全体をひとつのものとして扱うという意味を持っています。

中部大学ポートフォリオ入試では、志望理由や入学後の目標、自己推薦や自己評価等の出願書類とともに受験生の皆さんが学習過程で残したノートやレポート、課題達成のために収集した資料や記録、活動の様子を残した写真など、現在に至るまでの学習および学習以外の活動の過程と各種成果をポートフォリオとして提出を求め、知識だけではない一人ひとりの能力、意欲、将来性なども含めた総合的な人間力を評価します。

中部大学の基本理念、教育目的

◇ 建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

◇ 基本理念

中部大学は、「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献する。

◇ 教育目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人/有識社会人となる人間を世に送り出す。

1. 募集人員（予定）

| | | |
|------|--------------|----|
| 理工学部 | 数理・物理サイエンス学科 | 2人 |
| | AIロボティクス学科 | 3人 |
| | 宇宙航空学科 | 3人 |

2. 入試日程および時間割（予定）

| 出願期間（消印有効） | 試験日 | 試験場 | 合格発表日 |
|-------------------------------------|----------------|-----|---------------|
| 2022年9月26日(月) ┆ 2022年10月3日(月) | 2022年10月22日(土) | 本学 | 2022年11月1日(火) |

| | | | |
|------|--------|-------|-------|
| 9:40 | 10:00 | 12:00 | 13:00 |
| 集合 | 講義・実習等 | 昼食 | 面接 |

※日程および時間割は全学部共通です。

3. 出願資格

次の1から3の条件をすべて満たす者

1. 中部大学で勉強したいと強く希望し、第一志望として入学を志す者（専願）
（合格をした場合には本学に入学することを条件とする）
2. 志望する学科が求める人間像に即した志望理由を持ち、入学後の目標が明確な者
3. 以下のいずれかに該当する者
 - (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び2023年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4. 選抜方法（予定）

書類審査（調査書、ポートフォリオ[様式4-1～4-4※]）、各学科が行う**講義・実習等の成果**および**面接**による総合評価で合否判定を行います。

※ポートフォリオの様式は全学部共通です。ポートフォリオ入学試験要項をご覧ください。

今年度実施する講義・実習等（予定）

理工学部 数理・物理サイエンス学科 … 「科学の手法・考え方に関する講義と演習」

理工学部 AIロボティクス学科 … 「組み立て実習」

【参考】昨年度の工学部ロボット理工学科の講義・実習等の概要

「組み立て実習を通じて、問題点改良点を明確にした」

理工学部 宇宙航空学科 … 「プレゼンテーション」

【参考】昨年度の工学部宇宙航空理工学科の講義・実習等の概要

「高校時代に力を入れて取り組んだ活動や作品に対するプレゼンテーションを行った」

5. アドミッション・ポリシー（予定）

ポートフォリオ入試では、下記の（1）（3）～（6）を重視し、ポートフォリオ審査、講義・実習・演習および面接によって選抜します。

理工学部 数理・物理サイエンス学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 数学および物理学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、数学およびデータサイエンス等の応用分野を含めた数理科学、物理学および物質科学や宇宙・地球科学等の応用分野を含めた物理科学に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

高等学校段階までに身につけて欲しいこと

1. 数学、理科（物理・化学）、国語、英語を復習して理解を深めること。
2. 数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
3. 物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
4. 化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 AIロボティクス学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) ロボット理工学とともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

高等学校段階までに身につけて欲しいこと

1. 数学、理科（物理・化学）、国語、英語を復習して理解を深めること。
2. 数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
3. 物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
4. 化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 宇宙航空学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

求める人間像 1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像 2（知識・技能）

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像 3（思考力・判断力・表現力）

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像 4（主体性・多様性・協働性）

(6) 宇宙航空学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

高等学校段階までに身につけて欲しいこと

1. 数学、物理、英語を復習して理解を深めること。
2. 数学では数と式、統計・データの分析、二次関数、三角関数、微分・積分、指数・対数、複素数、ベクトルなど
3. 物理では物体の運動とエネルギー、力の釣り合い、気体の状態変化、電気・磁気など。